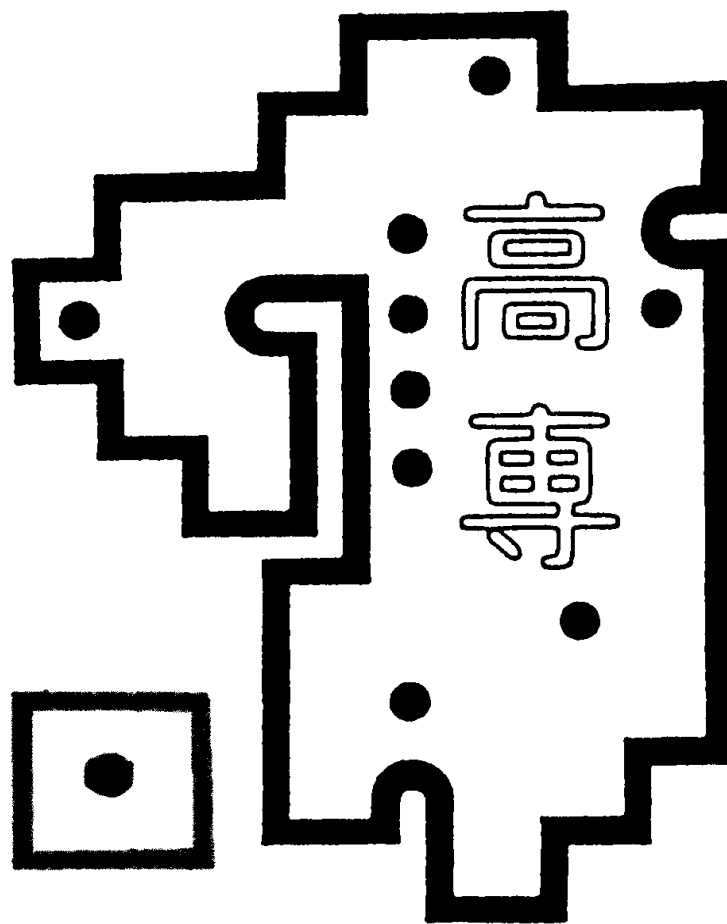


第60回(令和5年度)九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会

ハンドボール競技



令和5年 7月1日(土)・7月2日(日)

主 催

(主管校) 佐世保工業高等専門学校
(担当校) 北九州工業高等専門学校
(担当校) 久留米工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

総 合 本 部

佐世保工業高等専門学校

電 話 0 9 5 6 - 3 4 - 8 4 2 0

F A X 0 9 5 6 - 3 4 - 8 4 2 5

U R L <https://www.sasebo.ac.jp/>

試合結果のお問合せ等にご利用ください。

表紙の図案について

図案は、九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会旗のマークとして、有明工業高等専門学校建築学科名誉教授松島寛治先生によりデザインされたものであり、九州沖縄地区9高専（10キャンパス）の位置を表徴している。

この競技要項に学生の個人情報を掲載するにあたっては、個人情報保護法に基づき、本人の了解を得ております。

目 次

大会役員	1
連絡協議会	2
大会日程表	3
第60回（令和5年度）九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項	4
参加校（住所・電話番号）	9
大会参加者数（会場別）	10
競技種目別実施要項	11
組み合わせ他	13
競技役員・出場選手名	21
（案内）	
監督者会議・開会式日時及び会場、緊急病院	23
九州沖縄地区体育大会優勝校一覧	24

大 会 役 員

会 長

佐世保工業等専門学校長 中 島 寛

副 会 長

北九州工業高等専門学校長 鶴 見 智

久留米工業高等専門学校長 松 村 晶

顧 問

有明工業高等専門学校長 八 木 雅 夫

熊本高等専門学校長 高 松 洋

大分工業高等専門学校長 山 口 利 幸

都城工業高等専門学校長 田 村 隆 弘

鹿児島工業高等専門学校長 上 田 悦 子

沖縄工業高等専門学校長 佐 藤 貴 哉

連 絡 協 議 会

	委 員 長				
佐世保工業高等専門学校	学生主事	堂 平	良 一		
	副 委 員 長				
佐世保工業高等専門学校	体育教員	吉 塚	一 典		
	事務部長	藤 田	勝 律		
	学生課長	宮 良	幸 代		
	委 員				
久留米工業高等専門学校	学生主事	龍 頭	信 二		
	体育教員	赤 塚	康 介		
	学生課長	木 山	博 志		
有明工業高等専門学校	学生主事	坪 根	弘 明		
	体育教員	野 口	欣 照		
	学生課長	江 崎	浩 浩		
北九州工業高等専門学校	学生主事	安 部	力 雄		
	体育教員	八 嶋	文 圭		
	学生課長	長 濱	圭 一		
熊本高等専門学校 (熊本キャンパス)	学生主事	縄 田	俊 則		
	体育教員	岩 田	大 助		
	学生課長	江 島	美 穂		
熊本高等専門学校 (八代キャンパス)	学生主事	村 山	浩 一		
	体育教員	四 宮	俊 郎		
	学務課長	大 山	博 博		
大分工業高等専門学校	学生主事	大 庭	恵 一		
	体育教員	川 内	勝 志		
	学生課長	佐 々 木	啓 啓		
都城工業高等専門学校	学生主事	永 松	幸 一		
	体育教員	武 田	誠 司		
	学生課長	野 口	修 修		
鹿児島工業高等専門学校	学生主事	北 堂	裕 一		
	体育教員	堂 園	一 一		
	学生課長	浦 口	健 一		
沖縄工業高等専門学校	学生主事	神 里	志 穂		
	体育教員	和 多	子 大		
	学生課長	高 江	哉 子		

令和5年度 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会日程表

担当校	種目	会場	6/30 金	7/1 土	7/2 日	7/10 月	7/11 火	7/14 金	7/15 土	7/16 日	7/17 月	7/21 金	7/22 土	7/23 日	7/24 月
佐世保工業高等専門学校	陸上競技	佐世保市総合グラウンド陸上競技場							○	○					
	ソフトテニス	佐世保市総合グラウンド 庭球場 (雨天時 サン・ヴィレッジさざ)							○	○					
	バドミントン	佐世保市東部スポーツ広場体育館						○	○	○					
	水泳	佐世保市総合グラウンド プール							○						
	ハンドボール	佐世保市体育文化館		○	○										
北九州工業高等専門学校	硬式野球	大谷球場 (北九州市) 桃園球場 (北九州市)										○	○	○	予備日
	バスケットボール (男女)	総合体育館 (北九州市)		○	○										
	卓球	第一警備スポーツセンター戸畑 (北九州市)		○	○										
	剣道	北九州工業高等専門学校第1体育館								○					
久留米工業高等専門学校	サッカー	八女東部スポーツ公園 グリーンフィールド八女						○	○	○	予備日				
	柔道	久留米アリーナ武道場							○	○					
	バレーボール (男女)	久留米アリーナ							○	○					
	テニス	熊本県民総合運動公園パークドーム				○	○								

担当校	種目	会場	11/10 金	11/11 土	11/12 日	11/13 月	11/14 火
佐世保工業高等専門学校	ラグビー フットボール	佐世保市東部スポーツ広場 ラグビー・サッカー広場		○	○		○

第60回（令和5年度） 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会要項

- 1 参加校 別紙参照
- 2 主催 (主管校) 佐世保工業高等専門学校
(担当校) 北九州工業高等専門学校
(担当校) 久留米工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 3 期間 令和5年7月 1日(土)・2日(日)・10日(月)・11日(火)・14日(金)
15日(土)・16日(日)・17日(月)・21日(金)・22日(土)
23日(日)・24日(月)
令和5年11月 11日(土)・12日(日)・14日(火)

4 競技種目・競技会場及び試合開始時刻 競技種目別実施要項参照

5 開会式及び閉会式

ア 開会式

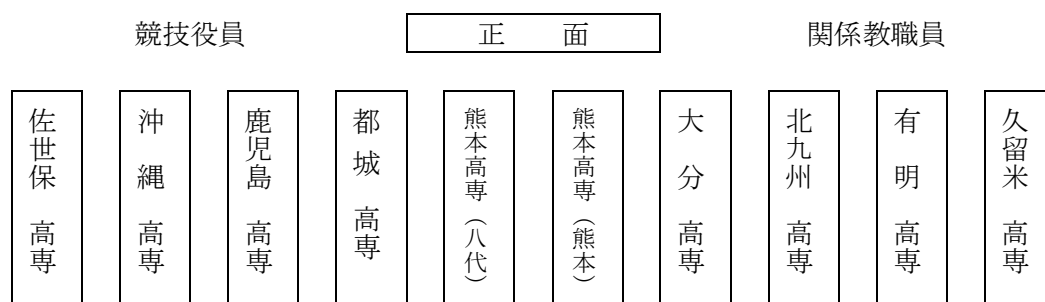
- 1 役員選手集合
- 2 開式
- 3 開会宣言
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗掲揚
- 6 優勝杯返還及びレプリカ授与
- 7 大会会長挨拶
- 8 審判長注意
- 9 選手宣誓

10 閉式

イ 閉会式

- 1 役員選手集合
- 2 開式
- 3 成績発表
- 4 表彰
- 5 審判長講評
- 6 大会会長挨拶
- 7 国旗、大会旗降納
- 8 閉会宣言
- 9 閉式

ウ 開会式及び閉会式配列図



- (注) 1 正面に向かって、右側から構成校順に整列する。
ただし、担当校は左端に整列する。
- 2 各会場とも開会式は、予定時刻30分前に指定された場所に集合すること。
- 3 選手団の服装は、各高専で定められたものを着用する。
- 4 開会式及び閉会式の式次第は総合的なものを想定しており、各競技の実態に合わせて変更可能とする。

- 6 参加資格 九州沖縄地区国立高等専門学校に在学する学生とする。
- 7 競技方法 競技種目別実施要項による。
- 8 表彰
(1) 学校対抗（団体の部）の優勝校に優勝杯を、準優勝校に準優勝杯を授与し、1～3位入賞校に賞状を授与する。
(2) 優勝杯及び準優勝杯は、それぞれ持廻りとする。
(3) 前年度優勝校にレプリカを授与する。
(4) 個人対抗（個人の部）の各種目の1～3位入賞者に賞状を授与する。
- 9 選手の変更
参加申込後の変更は、原則として認めない。
ただし、やむを得ない選手の変更については、監督会議において承認を得るものとする。
- 10 監督会議
競技種目別に定められた日時及び場所で行う。
出席者は、監督及び学生代表を原則とし、詳細は競技ごとに定める。
11. 全国大会出場資格
本大会において、次に該当するものは第58回全国大会の出場権を得るものとする。
(1) 陸上競技及び水泳における各種目別上位男子3位、女子2位までの入賞者。
ただし、リレーは上位入賞2チームとする。
(2) 陸上競技のこの大会における男子3位、女子2位までの入賞者は、全国高等専門学校体育大会への出場権を得ることになる。男子リレー種目は、2位までの入賞チーム、有効期間内における公認記録の全国上位8チームとする。男子は1人2種目以内（リレー種目は除く）、開催校（又は開催地区）出場枠は各種目1名（1チーム）とする。女子は（3）の種目を除き2種目以内とする。
(3) 下記の種目は標準記録を設け下記のような選出方法を行う。
・男子 400mH：59秒00、3000mSC：10分30秒00、棒高跳：3m50（この3種目も対校得点とする）
・女子 200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00（この7種目も対校得点とする）
・男子 400mHは有効期間内の公認記録上位24名以内、3000mSCと棒高跳は16名以内とする。
・女子 200m、3000m、100mH、走高跳、円盤投及びやり投は有効期間内の公認記録上位16名以内とする。
(4) 陸上競技における公認記録の有効期間について、リレー種目は令和5年4月1日から令和5年7月18日までとし、これ以外の種目については令和4年8月22日から令和5年7月18日までとする。
(5) バasketボール（女）、バレーボール（男）（女）、卓球（男）（女）、柔道（男）（女）、剣道（女）、バトミントン（女）、硬式野球については、それぞれの優勝チームのみとする。
(6) Basketball（男）、ソフトテニス、テニス、バトミントン（男）、サッカー、ハンドボール、剣道（男）、ラグビーフットボールについては、上位入賞2チームとする。ただし、ラグビー部合同チームの参加について、全国大会への出場権は認めない。

- (7) ソフトテニスにおける個人戦は、上位入賞者男子ダブルス3組、女子ダブルス2組とする。
- (8) 卓球における個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス上位2名以内、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組以内とする。
- (9) 柔道における個人戦は、級別上位入賞者男子2名、女子3名以内とする。
- (10) 剣道における個人戦は、上位入賞者男子4名以内、女子3名以内とする。
- (11) テニスにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス2名、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組とする。
- (12) バドミントンにおける個人戦は、上位入賞者男子シングルス2名、女子シングルス2名、男子ダブルス2組、女子ダブルス2組とする。
- (13) 開催校枠を保持している全国開催校のチーム・選手が上記規程の順位内に入った場合、バスケットボール（女）、バレーボール（女）、卓球（女）、バドミントン（女）を除いた競技については、上記規定の順位の1つ下の順位に入ったチーム・選手（複数該当する場合はその中から代表決定戦により選出されたチーム・選手）も、全国大会への出場権を得るものとする。
- (14) 地区代表として1名も選抜されなかった学校は、その学校の最も優れた選手を開催種目の個人競技種目（リレー種目を除く。）のいずれか1種目に、1名又は、1組を出場させることができる。

12. その他

- (1) 担当校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。
- (2) 担当校は、気象警報発令時及び災害発生時においては、競技参加者及び大会関係者の安全を第一として競技実施の有無その他対応について判断し、決定した内容について速やかに参加校ほか関係機関に連絡することとする。各参加校においても、学校内の連絡先を点検し、連絡体制を確立しておくこととする。
- (3) 競技中の負傷については、各担当会場校で応急処置を施すが、その後の処置は参加校で行うものとする。
- (4) 選手は、健康保険証を必ず持参すること。
- (5) 高専学生として品位と節度のある応援を行うこと。
- (6) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、別紙「感染対策法上の位置づけ変更後の基本的な感染対策について（令和5年5月29日付け高専連合会通知）」を遵守し、感染対策防止の最善を尽くすこと。
なお、各地域の感染状況を踏まえ、各競技において個別にガイドラインを設ける場合がある。
最新のガイドラインは、各競技担当校から参加高専に通知するものとする。

各高等専門学校長 殿

一般社団法人全国高等専門学校連合会
会長 鶴見 智
〔公印省略〕

感染症法上の位置づけ変更後の基本的な感染対策について

日頃より本連合会の活動に対し、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策について、連合会では、これまで「一般社団法人全国高等専門学校連合会主催コンテスト等実施における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」及び「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」を定め、共有してまいりました。

今般、政府は5月8日付けで、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の位置づけを従来の2類から5類（通常の季節性インフルエンザと同様）に引き下げました。その措置に伴い日常における感染対策については、主体的な選択を個人の判断に委ねることとなるため、本連合会として、従前の双方のガイドラインについては廃止することとします。

しかしながら、感染症法上の位置づけ変更後も、基本的な感染対策は重要であるため、下記に基本的な感染対策の考え方等をお示ししますので、ご確認、ご留意くださいますようお願いいたします。

1. 基本的な感染対策の考え方

①マスクの着用

- ・個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本にします。
※本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の判断が尊重されるようにご配慮をお願いします。
- ・基礎疾患を有する人等重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、着用が効果的な場面ではマスクの着用を推奨します。
※基礎疾患を有する人等重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止対策として有効です。

②手洗い等の手指衛生、換気

- ・新型コロナウイルス感染症の特徴をふまえ、基本的感染対策として引き続き有効なため励行を推奨します。

2. 位置づけ変更後の陽性者・体調不良者の対応について

①陽性判定を受けた場合は、発症の翌日から5日間は外出を控え、症状が軽くなってから24時間程度は外出を控えてください。その上で10日間が経過するまではウイルスを排出する可能性があることから、できるだけマスクを着用し、人混みは避け、高齢者等との接触は控えることを推奨します。

②以下いずれかの目安に該当する「体調不良者」は、競技会、練習・試合等への参加を見合わせることを推奨します。

(ア) 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。

(イ) 重症化しやすい方（基礎疾患を有する人等）で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合。

(ウ) 比較的軽い風邪が続く場合。

※体調不良者は発症から数えて2日、および症状消失後より数えて3日間は活動を休み、自宅療養することを推奨します。

3. 位置づけ変更後の新たな変異株出現等への対応

位置づけ変更後にオミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現する等、科学的な前提が異なる状況になった場合、また政府が新たな変異株を感染症法上の「指定感染症」等に位置付けた上で、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、基本的対処方針に基づく要請を行った場合には、本連合会はただちに必要な対応を講じることといたします。

また、今後において感染が急拡大している時期等、状況によってはこれまでの取り組みを参考に、本連合会として再び感染対策を強化していくこともありますのでご承知おきください。

以上

参 加 校

学 校 名	住 所 ・ 電 話 番 号
久留米工業高等専門学校	久留米市小森野1-1-1 TEL 0942-35-9317
有明工業高等専門学校	大牟田市東萩尾町150 TEL 0944-53-8861
北九州工業高等専門学校	北九州市小倉南区志井5丁目20-1 TEL 093-964-7233
佐世保工業高等専門学校	佐世保市沖新町1-1 TEL 0956-34-8420
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）	合志市須屋2659-2 TEL 096-242-6229
熊本高等専門学校（八代キャンパス）	八代市平山新町2627 TEL 0965-53-1233
大分工業高等専門学校	大分市大字牧1666 TEL 097-552-6365
都城工業高等専門学校	都城市吉尾町473-1 TEL 0986-47-1135
鹿児島工業高等専門学校	霧島市隼人町真孝1460-1 TEL 0995-42-9015
沖縄工業高等専門学校	名護市字辺野古905 TEL 0980-55-4032

大会参加者数

(担当校) 佐世保工業高等専門学校

学 校 名	教職員	監督	コーチ	マネージャー	選手	その他	計
久留米工業高等専門学校		5 (1)	4	6 (3)	61 (8)	2	78 (12)
有明工業高等専門学校		5	5	6 (3)	60 (15)	5	81 (18)
北九州工業高等専門学校		5	3 (1)	6 (4)	52 (15)	4	70 (20)
佐世保工業高等専門学校		5	1	5 (5)	53 (13)	5	69 (18)
熊本高等専門学校(熊本キャンパス)		7	2	2 (2)	41 (6)	1	53 (8)
熊本高等専門学校(八代キャンパス)		4 (1)	3	6 (4)	52 (6)	4	69 (11)
大分工業高等専門学校		4	5	4 (2)	41 (15)	1	55 (17)
都城工業高等専門学校	1	4	3	5 (4)	62 (6)	4	79 (10)
鹿児島工業高等専門学校		5	5	4 (2)	69 (16)	7 (3)	90 (21)
沖縄工業高等専門学校		4 (1)	5 (2)	4 (2)	31 (9)		44 (14)
計	1	48 (3)	36 (3)	48 (31)	522 (109)	33 (3)	688 (149)

(注) 女子は内数として () 内に記入

ハンドボール競技実施要項

- 1 主催 国立佐世保工業高等専門学校 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
- 2 主管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟ハンドボール競技専門部
長崎県ハンドボール協会
- 3 後援 長崎県教育委員会 (公財) 長崎県スポーツ協会
佐世保市教育委員会 (公財) 佐世保市スポーツ協会
- 4 協賛 (株)モルテン
- 5 会期 令和5年7月1日(土)～2日(日)
- 6 日程 (1) 6月29日(木) 17:00 会場設営・準備①(コート)
(2) 6月30日(金) 9:00 会場設営・準備②(諸会議場)
10:00 公式練習(1時間ごとに全コート)
15:00 監督・主将会議→終了後:開会式
(3) 7月1日(土) 競技1日目 「男子:予選リーグ」「女子:交流リーグ」
(4) 7月2日(日) 競技2日目 「男子:決勝リーグ」
終了後 閉会式(Bコート)
- 7 会場 (1) 競技会場・閉会式会場
佐世保市体育文化館2面(39m×20m)
住所:佐世保市光月町6-17 電:0956-22-1522
(2) 諸会議・開会式会場
佐世保市中部地区コミュニティーセンター「研修室」
住所:同上 電:0956-25-2360
- 8 チーム人員 役員4名以内・選手16名以内、計20名以内とする。
- 9 競技規則 2023年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び本大会申合せ事項による。
- 10 競技時間 (1) 男子:「25分-10分-25分」とする。
(2) 女子:「20分のみ」とする。
- 11 競技方法
(1) 男子 **★全国大会予選とし、九州出場枠は「2」とする。**
 - ①出場チームが「9」チームのため、
 - 競技1日目:「3チーム・3ブロック(あ・い・う)」で、予選リーグを実施する。
 - 競技2日目:各ブロック1位による決勝リーグを実施する。
なお、各ブロック2位以下の順位決定戦は実施しない。
 - ②予選リーグの試合順は、消化試合(無気力試合)を無くすため、第1試合の結果を受けて第2・第3試合順及び対戦を決定する。
 - ③決勝リーグの組み合わせは、予選リーグ各パート1位を下記(※但し②×)に則って順位を決定して配置する。試合順及び対戦は上記②と同様とする。
 - ④予選リーグ及び決勝リーグは勝点方式(下記)とし、引分はなしとする。
【勝点:3点(正規競技時間内勝利)、勝点:2点(7mTC・第1延長後勝利)、負点:0点】
正規競技時間終了後、同点の場合は、下記により勝敗を決定する。
 - 予選リーグ:「7mTC(5名)」により、勝敗を決定する。
 - 決勝リーグ:「第1延長→7mTC(5名)」により、勝敗を決定する。
第1延長は「後半終了後、即トス・休憩5分→前半5分→休憩1分→後半5分」とする。

⑤予選及び決勝リーグの順位決定は、下記のとおりとする。

- | |
|--|
| <p>① 勝ち点の多いチームを上位とする。
② ①で決定できない場合：チーム間の対戦結果で勝チームを上位とする。
③ ②で決定できない場合：「正規競技時間内」の総得失点差が大きい方を上位とする。
④ ③で決定できない場合：「正規競技時間内」の総得点の多いチームを上位とする。
⑤ ④で決定できない場合：「正規競技時間内」の総失点の少ないチームを上位とする。
⑥ ⑤で決定できない場合：抽選により決定する。</p> |
|--|

(2) 女子 **★交流試合とし、競技1日目のみの実施とする。**

①出場チームが「3」チームのため、交流リーグを実施する。

②試合順及び対戦は、上記(1)②と同様とする。

但し、同点の場合は上記(1)④「男子予選リーグ」と同様とする。

12 組み合わせ 男女ともに参加チーム数が確定し、下記申込期限後に提示する。

13 申込期限 令和5年6月2日(金)必着とする。

14 抽 選

(1) 抽 選 日 令和5年4月24日(月)とし、九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟連絡協議会にて厳正に行う。

(2) 抽選方法

①男子：予選リーグ3ブロックの場合(参加チーム数：9)

前年度大会の「第1位～第3位をシード」とし、「あ～うブロックの順」に振り分け、他はフリー抽選とする。

②女子：フリー抽選とする。

15 注意事項

(1) 使用球は、(公財)日本ハンドボール協会公認検定球(男子3号球・女子2号球)とする。

(2) プレイヤーの背番号は、No. 1～16の内とする。

(3) 各チームは、「同系色でない、濃淡が明確に認識できる」ユニフォームをCP・GKともに2着以上準備し、トスの際に持参する。

もし、ユニフォームが両チームともに同色または色別が困難な場合は、番号の若いチームに優先権を与える。

(4) 選手・役員は(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参し、トス・ユニフォームの確認の際に必ず提出する。

未提出や不備(記載漏れ・写真不貼付等)があった選手・役員は、試合への出場は不可とする。

(5) 松やに(スプレーを含む)の使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は可とする。

(6) 競技場のフロア内に立ち入る者は、必ず室内スポーツ用シューズを使用する。

(7) 選手の負傷については、開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行う。

そのため、健康保険証及び(独)日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参する。

(8) 競技参加者で、情報媒体に個人名・写真・映像等の使用を許可しない者は、「参加申込書」及び「選手・役員変更届」の「公表」の欄に記載する。記載がない場合は掲載される場合がある。

競技参加に際して提供される個人情報、本大会活動のみに利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。

(9) 選手・役員の抹消、並びに抹消された選手・役員に対する新たな登録(=変更)は、監督・主将会議の前までに、大会本部へ「選手・役員登録変更届」を提出する。

その後の監督・主将会議で承認を得れば、変更が認められる。

【競技上の注意と確認事項】

1 競技規則

本大会は、令和5年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則及び**本大会申合せ事項**によって行う。

2 競技会場

- (1) 競技会場は、佐世保市体育文化館「大体育室2面」とし、コートサイズは「39m×20m」とする。
- (2) 「会場使用上の注意」等を遵守して使用する。

3 種別及び参加人数

参加人数は、チーム役員4名以内・選手16名以内、合計20名以内とする。

4 競技方法は、下記のとおりとする。

(1) 男子 ★全国大会予選とし、九州出場枠は「2」とする。

①出場チームが「9」チームのため、

●競技1日目：「3チーム・3ブロック（あ・い・う）」で、予選リーグを実施する。

●競技2日目：各ブロック1位による決勝リーグを実施する。

なお、各ブロック2位以下の順位決定戦は実施しない。

②予選リーグの試合順は、消化試合（無気力試合）を無くすため、第1試合の結果を受けて、第2・第3試合順及び対戦を決定する。

③決勝リーグの組み合わせは、予選リーグ各パート1位を下記⑤（※②×）に則り順位を決定して配置する。
試合順及び対戦は上記②と同様とする。

④予選リーグ及び決勝リーグは勝点方式とし、引分はなしとする。

【勝点：3点（正規競技時間内勝利）、勝点：2点（7mTC・第1延長後勝利）、負点：0点】

正規競技時間終了後、同点の場合は、下記により勝敗を決定する。

●予選リーグ：「7mTC（5名）」により、勝敗を決定する。

●決勝リーグ：「第1延長→7mTC（5名）」により、勝敗を決定する。

第1延長は「後半終了後、即トス・5分休憩→前半5分→休憩1分→後半5分」とする。

⑤予選及び決勝リーグの順位決定は、下記のとおりとする。

① 勝ち点の多いチームを上位とする。

② ①で決定できない場合：チーム間の対戦結果で勝チームを上位とする。

③ ②で決定できない場合：「**正規競技時間内**」の**総得失点差**が大きい方を上位とする。

④ ③で決定できない場合：「**正規競技時間内**」の**総得点**の多いチームを上位とする。

⑤ ④で決定できない場合：「**正規競技時間内**」の**総失点**の少ないチームを上位とする。

⑥ ⑤で決定できない場合：抽選により決定する。

(2) 女子 ★交流試合とし、競技1日目のみの実施とする。

①出場チームが「3」チームのため、交流リーグを実施する。

②試合順及び対戦は、上記(1)②と同様とする。

但し、同点の場合は上記(1)④「男子予選リーグ」と同様とする。

5 競技日程・時間

(1) 競技日程は、プログラムのとおりとする。

(2) 競技時間は、男子は「前半25分→休憩10分→後半25分」、**女子は「20分のみ」**とする。

(3) 競技時間は、加算式の電光表示板（卓上用）を使用し表示する。

(4) 競技終了やチームタイムアウトの合図は、ブザー・ホーン、または笛で行う。

(5) ①退場者の番号と入場時間は、「記録席上に用紙で表示」する。

②入場の判断は、チームの責任である。記録席から合図することはなく、問いかけても回答しない。

6 大会使用球

大会使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とし、モルテン「男子3号球・女子2号球」とする。

7 トス・ユニホーム

(1) トスは、ユニホーム確認の際にジャッジズテーブル前で行う。

立ち合いは、チーム役員・選手のいずれでもよい。

その際、チーム役員の服装(色)及び随時トレーナーの有無についても確認する。

(2) 第1試合のユニホームの確認は、試合開始30分前にジャッジズテーブル前で行い、その後は前試合のハーフタイムで行う。

確認の際には、試合に着用する全ての種類のユニホームを持参する。

なお、希望の調整が見つからない場合は、「チーム番号の大きいチームが変更」する。

(3) ユニホームについては下記のとおりとし、条件に満たない場合は、当て布等で覆わなければならない。

その色はユニホームと同色でなくてもよいが、チーム全員が同色・同デザインにする。

①番号の大きさ(高さ)は、胸10cm以上・背20cm以上とする。

②メーカーのロゴは、20cm²以内の目立たないものとする。サポーター等も同様とする。

③背中に氏名等の文字表記をする場合は、大きさ(高さ)10cm以内とする。

④試合中にユニホームが破損したり、血液が付着したりして競技を続行できない時は、別のユニホームに着替えなければならない。その場合は、異なる番号でも良い。

⑤チームは、ユニホームとして「シャツ・パンツ・ソックス」の色をそれぞれ統一する。

ソックスは、色が揃っていればよく、メーカーのロゴ・マークは問わない。

(4) ゴールキーパー

①チームで同色とする。

②コートプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合は、登録された同番号でなければならない。

併せて、登録されたゴールキーパーと同色のユニホームを着用することは許される。

(5) 服装・装具等

①短パンツの下に着用するサイクリングパンツやウォームパンツ(アンダーウェア)は、短パンツの基調色が同色とし、チームで統一していれば着用できる。

②ユニホーム外にアンダーウェアが出る場合があっても、立っている状態で見えなければ正す必要はない。

③長袖のアンダーシャツ・アーム(ロング)スリーブ等は、「ユニホームに使用されている基調色と同色」で「チーム統一」あれば着用できる。

④ふくらはぎのコンプレッション(加圧)サポーターは、靴下と同色であれば着用できる。

⑤複数の部位を覆うサポーター等やメーカーのロゴが20cm²以上ものは着用を認められない。

⑥金具入り等、敵味方を問わず他の選手に危害を与えるものについては、その着用を認めない。

⑦眼鏡及びスポーツゴーグル等を使用する際には、固定バンドの装着を必要とする。

ただし、金属製のフレーム等については使用できない。

⑧詳細は、JHAホームページ「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を参照とする。

8 登録証・公認資格証とチーム役員・選手の確認

(1) 事前に所定の手続きを完了した登録証のあるチーム役員・選手のみが競技に参加・出場することができる。

交代地域には、チーム責任者1名・チーム役員3名以内・選手16名以内の合計20名以内が入ることができる。

(2) チーム役員・選手の変更については、6月30日(金)15時「監督・主将会議」の前までに、大会本部に「変更届」を提出する。その後の同会議で承認されれば変更が認められる。

(3) ①トスの際には、TDに登録証を提出する。

提出不可、または不備(記載漏れ・写真添付なし等)があった場合は、試合に出場することはできない。

②審判員が、試合前に交代地域にてチーム役員・選手及び登録証を確認する。

試合中は、TDが登録証を管理し、試合終了後にTDから両チーム代表者に返却される。

③失格したチーム役員・選手、または、裁定委員会に提訴されるチーム役員・選手には、その場で返却しない。

(4) チーム役員は、試合中に大会主催者が準備した「A・B・C・Dカード」を着用し、試合終了後に返却する。

チーム責任者は、「Aカード」を着用する。

9 公式記録用紙

- (1) 記録は、公式記録用紙を使用し、ランニングスコア用紙には記載しない。
- (2) **チーム責任者は、試合開始前に公式記録用紙に記載されている「役員氏名・カード、選手氏名・背番号」を責任を持って確認し、サインをする。**
- (3) 公式記録用紙に記入されている者だけが、交代地域に入ることができる。

10 交代地域 ☆交代地域：「3.5mラインを始点とし、センターラインから12mの範囲まで」

- (1) **各チームのボール等の用具類は、競技開始前にケース等に収納して交代地域内にて管理する。**
競技開始後は、ボールに触れることを含めてボールの使用を禁止する。
- (2) 飲料水は、飲み口の細い「個人の容器」を使用し、コップの使用を禁止する。
感染予防対策として、ペットボトルを用いたチーム内の回し飲みも禁止する。
- (3) 交代地域では、通信機器の使用を認める。
詳細は、JHAホームページ「交代地域に持ち込み可能な技術的機器に関するガイドライン」を参照する。
- (4) **試合中、選手が交代地域内で簡単な準備運動をすることは認める。**
ただし、交代地域（ベンチ）の後方に十分なスペースがないので、交代地域外（ベンチ終端からコーナーまで）を使用することを認める。
なお、ボールの使用やコート内への指示・応援、立位静止のまま観戦することは不可とする。
- (5) **チーム役員は、相手チームのコートプレーヤーと異色の服装でなければならない。**
トスの際にユニホームの色が確定した後に、役員の色を確認する。
- (6) チーム役員は、原則として座っていなければならない。
ただし、チーム役員1名のみが、戦術的な指示や治療を目的として、交代地域の範囲内で動くことは許される。

11 チームタイムアウト

- (1) チームタイムアウトは、1試合で3回請求することができ、前後半にそれぞれ最高で2回まで請求することができる。
ただし、試合の後半残り5分間は1回しか請求できず、延長戦は請求できない。
なお、「女子の交流リーグは1回のみ」とする。
- (2) チームタイムアウト請求カード(グリーンカード)は、**チーム役員だけが提出することができる。**
請求する場合は、記録席まで持参する。
提出するために、コーチングエリア(3.5m)を越えたらグリーンカードを提出しなければならず、躊躇することは許されない。
ただし、請求および受け取りと判定のタイミングにより、チームタイムアウトにならない時があるので、その場合は、グリーンカードをチームに戻す。
- (3) **グリーンカードは、常にベンチに置いておかなければならない。**
請求する時のみ、持つことが許される。
- (4) **グリーンカードは、TDが直接受け取ってよい。**

12 休憩時間（ハーフタイム）

- (1) **前半が終了した直後に、競技役員や競技補助員が、ベンチ（椅子）を消毒する。**
後半に向けてコートを移動する際には、消毒作業が終了するまでベンチ外で待機する。
試合終了後にも消毒を行うので、感染予防対策を施した「新しい大会の運営」に、全チームが相互協力する。
- (2) 休憩時間のコート使用は、次試合のチームが練習のため使用する。
ただし、練習するチームは感染症対策を万全に行い、不用意な接触はしない。
- (3) コートの使用時間は「9分」とし、後半開始までの残りの1分間は、コート整備等の時間とする。
★タイマーは「9分の減算表示」とし、9分のブザー合図で速やかにコートアウトする。

- 13 テクニカルオフィシャル（TO）「マッチオフィシャル（MO）・テクニカルデレゲート（TD）」・裁定委員会
- (1) 本大会は、男子にテクニカルオフィシャルを配置する。※女子は交流リーグのため、配置しない。
- 競技第1日は、テクニカルオフィシャル2名（MO兼TK：タイムキーパーを担当するTD、及びSK：スコアキーパーを担当するTD）で対応する。
- 競技第2日は、テクニカルオフィシャル3名（MO1名、およびTD2名）を配置する。
- MO・TDは、競技委員長のもと、競技役員として各試合に立ち会い、各試合を円滑に運営するため、審判員・全競技役員・補助員と協力して試合を管理する責任者である。
- (2) 本大会に裁定委員会を設置する。
- 委員は、競技委員長・競技副委員長・審判長とすし、必要に応じて関係者を同席させることがある。
- 裁定しなければならない事案が生じた場合は、当日中に裁定して関係者に通知する。

14 次の試合のチーム役員・選手のフロアへの入場

次試合のチーム役員・選手は、前試合終了後に両チームのあいさつ及びベンチの消毒作業が終了するまで、フロアへの入場を禁止する。

競技中に、次試合の役員・選手がフロアで練習をしたり、試合を観戦したりすることがあってはならない。

15 随時トレーナー ★まず監督・主将会議時に確認

- (1) 随時トレーナーとは、役員登録をしていない公的資格を有するトレーナーを指す。
- トスの際には、必ずTDに申告する。席は交代地域から離れた場所（ベンチ終端斜め後方）に設置する。
- (2) 随時トレーナーは、交代地域やコート内に立ち入ることや応援・指示はできず、自席での対応のみとする。
- 選手は、一時的に交代地域から許可なく離れ、随時トレーナー席で治療等を受けることができる。
- (3) TDが、試合開始前にトレーナーである資格証の提示を求める場合があるので準備しておく。

16 試合前後のあいさつ

試合の開始と終了開始時は、選手全員が交代地域から横1列で入場して、あいさつをする。

試合終了時は、コート中央に横1列で並んであいさつをし、その後、相手交代地域にて役員へ、そしてTO・オフィシャル員へのあいさつをする。

17 表彰

競技2日目終了後に、Bコートにて閉会式を行う。

男子決勝リーグに出場した男子3チームは、試合終了後に所定の場所に整列する。

18 危機管理

各チーム・各個人で危機管理意識を高く持ち、各種の緊急事態に備える。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ感染対策については、細心の注意をはらってその防止に努める。

第60回（令和5年度）九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会 ハンドボール競技 【会場使用上の注意】

◎チーム代表者の責任において、下記について役員・選手・応援者等への周知徹底をお願いいたします。

- ★常に会場美化・整理整頓を実践する。特に「交代地域・観客席・トイレ・更衣室」等！
 ★応援を含む本大会への全参加者については、安全面最優先・事故防止の見地から、下記事項を厳守する。
 ●使用区域以外への立ち入り ●危険区域への立ち入り ●ロビー・通路・階段等での練習や遊び（特に幼児）

1 各会場「開館時刻・練習会場・注意事項」 ★競技役員・補助員：8：00入館

競技会場	開館時刻	練習会場
佐世保市体育文化館	両日ともに 「8：30」	■小体育室（壁への投球禁止） ■正面運動広場（2足制厳守）

- (1) 上記練習会場以外の場所での練習は厳禁とする。特に「駐車場・ロビー・通路等」！
 (2) 上記練習会場での練習については「試合順に従って共用」する。
 (3) 競技会場・練習会場に関わらず「壁にボールを当てる行為や破損につながる行為」は厳禁とする。
 破損があった場合は「まず該当者とチーム代表者が本部に連絡し、その指示に従い、責任をもって現状復帰・自己弁済」とする。
 (4) 全競技会場及び館内においては「松ヤニ（含スプレー）及び松ヤニの付いたボールの使用は厳禁」とする。
 また、外で練習した際には、「入館前に手指の松ヤニの除去」を徹底する。
- 2 館内の「競技・練習フロア」においては「土足禁止・2足制（履替）」を厳守する。
 但し、観客席のみ「外履き可」とする。
- 3 横断幕や応援旗については、競技運営・審判上支障のない範囲で掲示する。
 特に、「ゴールポスト後方や審判員の動線に支障をきたす場所等は不可」とする。
 また、コートサイドも掲示できない場所があるので、各会場での競技役員の指示に従う。
- 4 盗難については、主催者側は一切責任を負わない。
 特に「貴重品の管理」については、各チームで責任を持って行う。
- 5 館内は全面禁煙とし、喫煙は館外の灰皿設置場所のみとする。
- 6 「ゴミは全て持ち帰り」とし、会場内にある「ゴミ箱の使用も厳禁」とする。
 特に「テーピングや両面テープ等」については、チームで責任をもって処理をする。
- 7 弁当注文については、業者との打ち合わせを密にして適切に対応する。
 特に弁当殻の処理については「業者との直接回収」とし、短時間であっても「敷地内への放置は厳禁」とする。
- 8 駐車場については、下記及び各会場の留意事項に則り、安全に留意して利用する。
 (1) 対人・対物事故やトラブルについては、主催者側は一切の責任を負わず、すべて個人・チーム対応とする。
 (2) 駐車場内の運転については「常に最徐行」とする。また「駐停車後は即エンジンを停止」する。
 (3) 「周辺道路への路上駐車」や「近隣商業施設への駐停車」は厳禁とする。

競技会場	駐車場・留意事項	
佐世保市体育文化館	バス	★「送迎・乗降のみ」とする。 駐車は佐世保高専（佐世保市沖新町1番1号）、または宿舎指定駐車場等を利用する。
	普通	地下駐車場に駐車（有料、高さは2，1m以下）し、割引対応を事務室に依頼する。 満車の場合は「送迎・乗降のみ」とし、駐車は宿舎指定または近隣有料駐車場を利用する。

- 9 休日医療機関 佐世保市立急病診療所 住所：佐世保市高砂町5-1「すこやかプラザ1F」（市役所横）
 電話：0956-25-3352

第60回(令和5年度)九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会 ハンドボール競技【組み合わせ】

令和5年7月1日(土)~2日(日)

【男子:予選リーグ】 【女子:交流リーグ】

〔期 日〕 令和5年7月1日(土)競技1日目

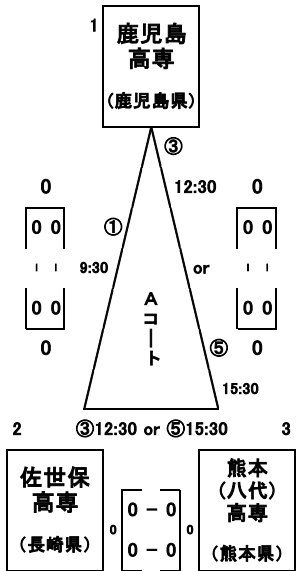
〔会 場〕 佐世保市体育文化館「大体育室」(Aコート:ステージ側・Bコート:玄関側)

〔競技時間〕 ●男子:25分-10分-25分 ●女子:20分のみ ★同点の場合:7mTCにより勝敗決定

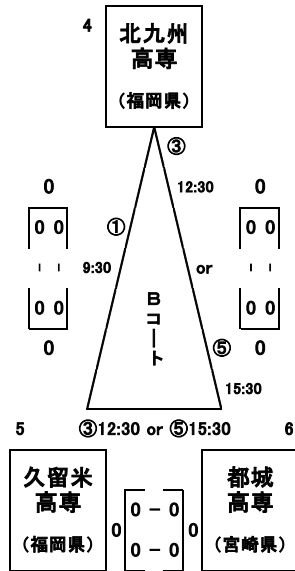
〔留意事項〕 ★第1試合の結果を受けて、第2・第3試合順及び対戦チームを決定する。E x) ①勝→⑤、①敗→③

★Bコートの空き時間の使用は不可とする。

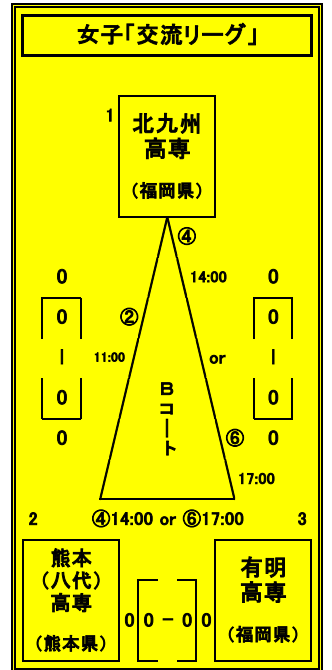
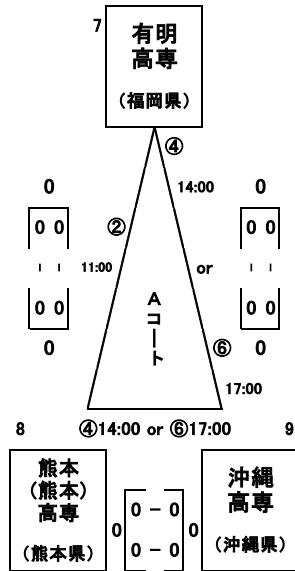
男子「あ」パート



男子「い」パート



男子「う」パート



【男子:決勝リーグ】

〔期 日〕 令和5年7月2日(日)競技2日目

〔会 場〕 佐世保市体育文化館「大体育室」(Aコート:ステージ側)

〔競技時間〕 ●男子:25分-10分-25分 ★同点の場合:第1延長→7mTC(5名)の順で勝敗決定

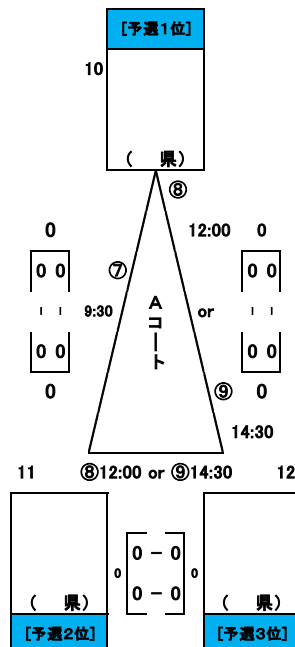
〔留意事項〕 ○男子決勝リーグの組み合わせは、予選リーグ各パート1位間の「勝点上位」とする。

同勝点ならば、別紙実施要項「1.1 競技方法(1) ⑤ ※②×」に則り、順位を決定して配置する。

★第1試合の結果を受けて、第2・第3試合順及び対戦チームを決定する。E x) ⑦勝→⑨、⑦敗→⑧

★Bコートの使用は不可とする。

男子「決勝リーグ」



第60回(令和5年度)九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会 ハンドボール競技 【競技日程・結果】

会期: 令和5年7月1日(土)~2日(日) 会場: 佐世保市体育文化館「大体育室」

★競技1日目Bコート空き(女子交流試合後)・同2日目Aコート空き・全Bコート: 使用不可!

1日(土) 競技1日目		Aコート(ステージ側) 男子「予選リーグ:あ・う」 競技時間:25-10-25		1日(土) 競技1日目		Bコート(玄関側) 男子「予選リーグ:い」・女子「交流リーグ」 競技時間:男子25-10-25・女子20のみ	
①男子あ	9:30 ~ 10:30	1:鹿児島高専	2:佐世保高専	①男子い	9:30 ~ 10:30	4:北九州高専	5:久留米高専
②男子う	11:00 ~ 12:00	7:有明高専	8:熊本(熊本)高専	②女子	11:00 ~ 11:20	1:北九州高専	2:熊本(八代)高専
③男子あ	12:30 ~ 13:30		3:熊本(八代)高専	③男子い	12:30 ~ 13:30		6:都城高専
④男子う	14:00 ~ 15:00		9:沖縄高専	④女子	14:00 ~ 14:20		3:有明高専
⑤男子あ	15:30 ~ 16:30			⑤男子い	15:30 ~ 16:30		
⑥男子う	17:00 ~ 18:00			⑥女子	17:00 ~ 17:20		
2日(日) 競技2日目		Aコート(ステージ側) 男子「決勝リーグ」 競技時間:25-10-25		2日(日) Bコート: 試合無・使用不可			
⑦男子決勝リーグ	9:30 ~ 10:30						
⑧男子決勝リーグ	12:00 ~ 13:00						
⑨男子決勝リーグ	14:30 ~ 15:30						
終了後		閉会式(Bコート): 男子優勝~第3位チーム参加					
男子最終結果		優勝		女子交流リーグ最終結果		優勝	
		準優勝				準優勝	
		第3位				第3位	

★男子優勝・準優勝校は、8月25日(金)~28日(月)に、東京都八王子市で開催される全国大会に出場する。

第60回(令和5年度)九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会 ハンドボール競技

【男子「予選・決勝」リーグ、女子「交流リーグ」対戦表】 会場:佐世保市体育文化館「大体育室」

★勝点:勝「3点:◎」・「2点:○」、敗「0点(×)」・引分なし★同勝点の場合:別紙「実施要項:11競技方法(1)⑤」に則る。

【男子「予選」リーグ】

令和5年7月1日(土)

「あ」ブロック Aコート	1: 鹿児島高専	2: 佐世保高専	3: 熊本(八代)高専	勝	敗	勝点	総得点	総失点	得失点差	順位
1 鹿児島高専 (鹿児島県)	—	—	—			◎				1
2 佐世保高専 (長崎県)	—	—	—			◎				2
3 熊本(八代)高専 (熊本県)	—	—	—			◎				3
「い」ブロック Bコート	4: 北九州高専	5: 久留米高専	6: 都城高専	勝	敗	勝点	総得点	総失点	得失点差	順位
4 北九州高専 (福岡県)	—	—	—			◎				4
5 久留米高専 (福岡県)	—	—	—			◎				5
6 都城高専 (宮崎県)	—	—	—			◎				6
「う」ブロック Aコート	7: 有明高専	8: 熊本(熊本)高専	9: 沖縄高専	勝	敗	勝点	総得点	総失点	得失点差	順位
7 有明高専 (福岡県)	—	—	—			◎				7
8 熊本(熊本)高専 (熊本県)	—	—	—			◎				8
9 沖縄高専 (沖縄県)	—	—	—			◎				9

【女子「交流」リーグ】

Bコート	1: 北九州高専	2: 熊本(八代)高専	3: 有明高専	勝	敗	勝点	総得点	総失点	得失点差	順位
1 北九州高専 (福岡県)	—	—	—			◎				1
2 熊本(八代)高専 (熊本県)	—	—	—			◎				2
3 有明高専 (福岡県)	—	—	—			◎				3

【男子「決勝」リーグ】

令和5年7月2日(日)

Aコート	10:	11:	12:	勝	敗	勝点	総得点	総失点	得失点差	順位
10: 予選1位 (県)	—	—	—			◎				1
11: 予選2位 (県)	—	—	—			◎				2
12: 予選3位 (県)	—	—	—			◎				3

● 佐 世 保 会 場

1 監督会議日時及び会場

種 目	日 時		会 場
陸 上	7月14日(金)	16:00	佐世保市総合グラウンド陸上競技場 第1・第2ミーティングルーム
ソフトテニス	7月14日(金)	16:00	佐世保市総合グラウンドテニスコートミー ティングルーム
バドミントン	7月14日(金)	13:00	佐世保市東部スポーツ広場体育館研修室
水 泳	7月14日(金)	16:00	佐世保市総合グラウンドプール
ハンドボール	6月30日(金)	15:00	中部地区コミュニティーセンター研修室
ラグビーフットボール	11月10日(金)	16:00	東部スポーツ広場

2 開会式日時及び会場

種 目	日 時		会 場
陸 上	7月15日(土)	9:20	佐世保市総合グラウンド陸上競技場
ソフトテニス	7月15日(土)	9:00	佐世保市総合グラウンドテニスコート (雨天時・サンヴィレッジさざ)
バドミントン	7月14日(金)	14:00	佐世保市東部スポーツ広場体育館
水 泳	7月15日(土)	9:00	佐世保市総合グラウンドプール
ハンドボール	6月30日(金)	16:00	佐世保市中部地区コミュニティーセンター研修室
ラグビーフットボール	11月10日(金)	18:00	オンライン

3 緊急病院

種 目	緊 急 連 絡 先
陸 上	(佐世保市市立急病診療所 ※平日夜、日曜のみ 〒857-0042 佐世保市高砂町5-1 電話 0956-25-3352)
ソフトテニス	
バドミントン	
水 泳	(佐世保市消防局 ※平日、土曜の昼間 電話 0956-23-8199 (音声ガイダンスで当番医療機関の電話番号をお知らせ))
ハンドボール	
ラグビーフットボール	杏林病院 〒859-3211 佐世保市早苗町491-14 電話 0956-38-3373

九州沖縄地区体育大会優勝校一覧

競技種目 (ハンドボール)

大会	年度	優勝校	大会	年度	優勝校
第1回	昭和39年度	—	第28回	平成3年度	—
第2回	昭和40年度	—	第29回	平成4年度	—
第3回	昭和41年度	—	第30回	平成5年度	—
第4回	昭和42年度	—	第31回	平成6年度	—
第5回	昭和43年度	—	第32回	平成7年度	八代
第6回	昭和44年度	—	第33回	平成8年度	有明
第7回	昭和45年度	—	第34回	平成9年度	八代
第8回	昭和46年度	—	第35回	平成10年度	八代
第9回	昭和47年度	—	第36回	平成11年度	八代
第10回	昭和48年度	—	第37回	平成12年度	八代
第11回	昭和49年度	—	第38回	平成13年度	八代
第12回	昭和50年度	—	第39回	平成14年度	八代
		—	第40回	平成15年度	八代
第13回	昭和51年度	—	第41回	平成16年度	八代
		—	第42回	平成17年度	都城
第14回	昭和52年度	—	第43回	平成18年度	八代
		—	第44回	平成19年度	八代
第15回	昭和53年度	—	第45回	平成20年度	八代
		—	第46回	平成21年度	八代
第16回	昭和54年度	—	第47回	平成22年度	北九州
		—	第48回	平成23年度	熊本(熊本)
第17回	昭和55年度	—	第49回	平成24年度	熊本(熊本)
第18回	昭和56年度	—	第50回	平成25年度	有明
第19回	昭和57年度	—	第51回	平成26年度	有明
第20回	昭和58年度	—	第52回	平成27年度	北九州
第21回	昭和59年度	—	第53回	平成28年度	北九州
第22回	昭和60年度	—	第54回	平成29年度	北九州
第23回	昭和61年度	—	第55回	平成30年度	北九州
第24回	昭和62年度	—	第56回	令和元年度	鹿児島
第25回	昭和63年度	—	第57回	令和2年度	—
第26回	平成元年度	—	第58回	令和3年度	—
第27回	平成2年度	—	第59回	令和4年度	鹿児島

molten[®]
For the real game



For the real game

「プレーヤーの技術や意志が100%発揮される時、スポーツは本物になる」

私たちモルテン・ブランドは、この信念をもとに
ボールとスポーツエキップメント・メーカーとして
常に完璧な製品づくりを目指しています。



本大会試合球

又エバX4000

品番 H3X4000(3号球)

品番 H2X4000(2号球)

国際公認球 検定球

縫い 人工皮革 ラテックスチューブ

